

# ★ まちづくり ニュース



ホームページ

<https://tokiwadai.net/>

275号

2025年1月30日



常盤台の景観を守る会  
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

## — 都心低空飛行問題について —

### ○ 固定化回避検討会 24 日開かれる

1月28日、衆議院会館で「羽田低空飛行見直しのための議員連盟」の総会と国土交通省役人を迎えての質疑応答が1時間ほどありました。細かい数字は挙げませんが、国が目標とした発着能力は新ルートでなくても達成できているのです。また最近出た東京湾の大型船増加に伴い海側からのルートを避けるための新ルートという説も否定されました。4年半ぶりという固定化回避会議は結論先送りで、今年度内には次回があるとのこと。政権が変わらなければ撤回できないのかという質問まで出ました。騒音に苦しみ落下物や事故の恐怖に怯えている人達がいることを忘れてはいけないと思います。

### ○ 中央図書館跡地についての陳情

「旧中央図書館跡地利用を考える会」が出した陳情が昨年11月に企画総務委員会で採択され、区議会でも通ったそうです。内容は計画決定前に住民説明会を実施してほしいという至極当然のものでした。

### ○ 「東京空色さんぽ」の取材

毎週日曜日22:54~23:00にTBSで放送される「東京空色さんぽ」という番組が、常盤台の駅舎・ロータリー・プロムナードを撮影したはずですが、担当者にも会社の電話・メールもつながらず、何日に放送されるのか分っていません。2月放映ということでしたから、2月の日曜日に気を付けていくしかありません。

### ○ Tomos とセブンイレブンとタニダ

「常盤台駅前のフエンテ跡地には、セブンイレブンとドラッグストア Tomos が入る予定とのことで、駅周辺に同様の店舗が増え、街の個性が失われつつあるように感じます。また、タニタカフェも自販機によるイートイン形式になるようで、利便性はあるものの、地域の憩いの場としての魅力には欠けるかもしれません。

さらに、地元で問題視されている顕彰会の存在も懸念されます。新興宗教団体として地域に影響を与え、駅前のスペースがその活動に占められることで、住民にとって不安要素となる可能性があります。本来であれば、駅前は地域の暮らしに寄り添った施設やサービスが充実し、住民や訪れる人々が安心して利用できる場であるべきです。しかし、現状ではこうした課題に対する適切な対応が求められています。

もっと地域の特性を活かした駅前開発が実現すれば、例えば以下のような取り組みが可能です：

地元の事業者が出店できるスペースの確保  
(カフェ、パン屋、手作り雑貨店など、地域に根ざした商業活動の促進)

住民が安心して利用できる公共スペースの整備  
(地域のコミュニティづくりや子どもから高齢者まで活用できる空間)

地域の声を反映した駅前整備の推進  
(住民アンケートやワークショップを通じた意見の集約)

チェーン店の増加や特定団体の影響によって、駅前の魅力が損なわれることなく、地域に根差した発展が進むことを期待したいところです。」

上記の文はNさんの意見に基づいてKさんがAIに作らせた文です。

## 龍谷大学学生の調査活動

### 明治神宮外苑の再開発

龍谷大学法学部の学生たちは常盤台の景観紛争やまちづくり運動に関心をもち、何度も来訪し、板橋区の景観ガイドライン作成にも参加してくれました。彼らの先端を行くガイドライン作りの知見は残念ながら充分に活かされなかったのですが、当時活発に運動していたのは学部を越えたグループで、牛尾洋也教授の指導を受けていました。

最近、当時のグループの後進達が、興味を持ってるのが明治神宮外苑の再開発だそうで、三月にその問題を調査しに上京する計画があるようです。

その際、景観紛争で関係が深かった国立と常盤台を訪れるかもしれないとのこと。新しいメンバーが今の常盤台を見てどんな感想を持つか、楽しみでもあります。

### 駅前フェンテ跡は？

一面にAIの文章を載せましたが、ついでにNさん・Kさんや他の人の声を載せておきます。チエーン店ばかり。近隣駅にもない店を呼べなかったのか。地元住民が欲しい店は美味しいパン屋・コーヒー店・中華料理店。図書館窓口も。「公式HPソライエイルときわ台」も見て下さい。

## マイナカード不信

健康保険証をマイナンバーカードに吸収しようとの手この手ですが不信感はぬぐえません。便利だから、二万円のご褒美をあげるから、隣の韓国でさえ普及し成功しているから、従来の保険証はもう使えなくなるから、等々、飽と鞭もよいところですが、マイナカードに全てを紐付けることは、欧米では殆どの国で反対があつて撤回していることは余り知らされていませんし、案の定、始まってみれば問題続出、二万円ほしさに作った人も実際に持ち歩いて使うのは不安のようです。

健康保険証について言えば、従来通りの保険証でも十分対応出来る余地が残されていることを、知らせるべきではないでしょうか。しかし、医院やクリニック、薬局にいたるまで、マイナカードでお願いしますという掲示ばかりで、資格確認書が送られてきて従来通りに使えることについての掲示はありません。これは片手落ちというしかないでしょう。少なくとも弱者にたいする思いやりに欠けているし、脅しに近いやりかたです。

しかもマイナカードの普及が失敗？したからか、二六年からは別の新個人カードを作るとか。始めからちゃんと国民の希望を調査して尊重していれば良かったのに。国家による無差別的な管理を、国民は警戒しているではありませんか。

## 常盤台公園のはなづくり

冬は日本海側は豪雪で大変ですが、太平洋側は好い天気が続き、乾燥もしているの植物たちはひたすら春の訪れを教える雨をほしがっていることでしょう。

やっと夜になって何度か雨が降り、公園の花壇も地面が黒っぽく見えるようになりました。地下に埋まっている球根も下へは根を伸ばし、上へは芽を伸ばし始めたことでしょう。

見えない地下は想像するだけです。地表には可憐なパンジーやビオラが色とりどりに咲いています。真つ直ぐ駅へ向かわないでちよつと寄り道して見てほしいのです。花びらが萎れ重い実をつけた茎がうなだれると、次の花のために摘み取ります。

所々隙間の大きい所で穴があいたようなのは、野良ネコがトイレにしたあとかも知れません。下から伸びてきたチューリップの芽を傷つけないか心配です。

北側の斜面では和水仙の葉が伸びて茂みを作っていますがなぜか花そのものは見当たりません。残念ですが誰かが花を付けると折って行ったのでしょうか。そのまま花を公園で咲かせていたら、沢山の人が楽しむことができたでしょう。

